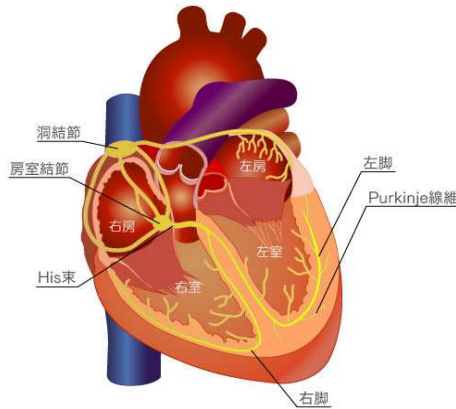




検査科のつぶやき♪

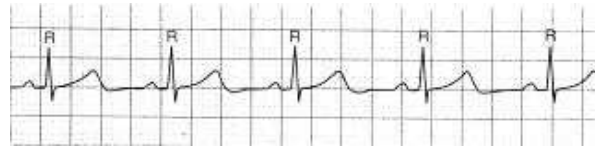
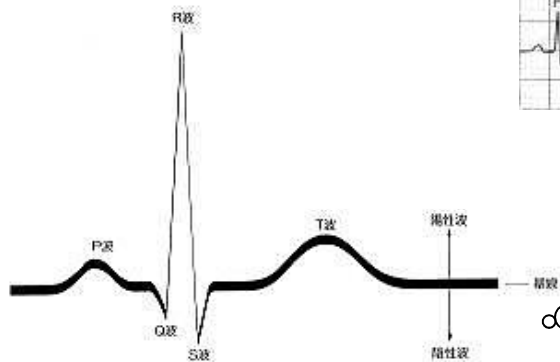
第5号
2011年 1月

検査科のつぶやき、第5回！！今回は心電図検査のお話です。



心臓は自分で微量の電気を発生して、収縮と拡張を繰り返しています。この収縮と拡張が正常かどうか、心臓の筋肉に栄養と酸素を送り込んでいる冠状動脈が硬化していないかどうか、心筋そのものに異常はないか

心電図の基本的な波形



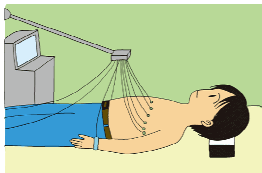
心拍数はRとRの間隔から調べます。この間隔が一定でないと不整脈ということになります

〈心電図でわかる病気〉

- ・不整脈
- ・高血圧
- ・心肥大
- ・心筋虚血
- ・脚ブロック
- ・期外収縮
- ・心房細動
- ・甲状腺機能亢進症

〈生理的な原因〉

- ・心身的ストレス
- ・過労
- ・不眠
- ・過度の喫煙
- ・過度の飲酒・刺激性飲料（カフェインなどの摂取）
- ・心電図測定時の緊張による頻脈



* 検査の受け方 *

心電図検査は、仰向けに寝て安静な状態で検査します。両手首、両足首、胸部（心臓がある部位をかこむように）電極をつけますが、痛みや苦痛はなく数分で終わる簡単な検査です。全身の力を抜いて、気楽な気分で受けてください。

検査ご希望の方はお気軽に外来受診時にお申し出ください！
検査科

